

2008年6月17日

CS向上と富良野エリアの活性化に向けた取り組み

新富良野プリンスホテル
富良野温泉 『紫彩の湯』
2008年10月開業

株式会社プリンスホテル（豊島区東池袋3-1-5 代表取締役社長：渡辺 幸弘）では、新富良野プリンスホテル（北海道富良野市 総支配人：時田 実）に、兼ねてから各地で進めておりますバリューアップ投資の一環として、総工費約7億円をかけ、温泉施設 富良野温泉 『紫彩の湯』を2008年10月に開業いたします。

当ホテルでは、温泉施設の新設を望む声がお客さまからの一番多い要望でありました。

今回の新設はその要望に応える形となり、お客さまの満足度を向上させ、新規顧客獲得増に繋がると考えます。

また繁閑の差が大きく（稼働率7～9月約95%、4～6月、10～3月約52%）、夏期以外の集客の強化が課題でしたが、周辺の観光資源や当社敷地内の付帯施設の魅力と併せ、外国人旅行者やスキー客を多く取り込めると考えています。

繁閑の稼働率の差を縮小させ、新富良野プリンスホテルは年間稼働率70%（19年度約62%）を目指します。



富良野温泉 『紫彩の湯』 外観



夏のホテル外観

北海道・富良野をとりまく外的要因

- 洞爺湖サミット開催による北海道メディア露出機会の増大
- 年間来場者300万人を越える旭山動物園の新施設「オオカミの森」オープン（6月28日）
- 富良野を舞台にしたTVドラマの放映（10月予定）

※前回放映されたドラマで、主人公が経営する喫茶店の舞台となった「珈琲 森の時計」は
いまだにお客さまから大人気を博している

富良野温泉 『紫彩の湯』

●営業コンセプト

この富良野温泉 『紫彩の湯』 のコンセプトは、「五感を豊かにするリラクセーション」。
四季折々の美しい自然を眺めながら、開放的な気分で至福な時間を過ごしていただけることが可能となり、ホテルの付帯施設としては、道内でも新しいイメージの温泉施設となります。

●各施設内容

建物は、温泉施設専用の2階建てで、1階は『リラクゼーションコーナー』・『休憩室』、2階は『露天風呂』・『内風呂』の他、ガラス張りのオープンビューから十勝岳、大雪山連峰などが一望できる低温サウナ『フィンランドサウナ』も完備しております。



女性浴場



男性浴場

【フィンランドサウナ (2階)】・・・ガラス張りのオープンビューから、四季折々の景色を楽しめる、低温サウナ

【アトラクション風呂 (2階)】・・・季節ごとの香りが楽しめる露天風呂

【リラクゼーションコーナー (1階)】・・・フットケアマッサージやエステなど、多彩にご用意しております

●営業概要

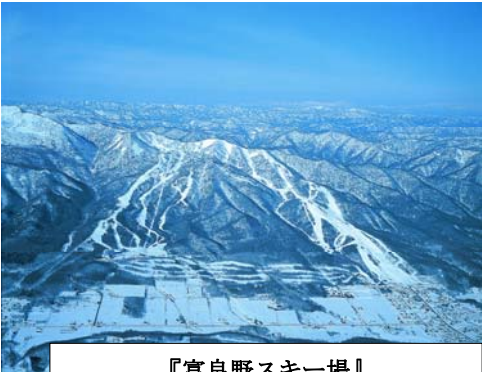
営業時間 ・ 料 金 (1名さま)	ホテルゲスト	6 : 00A. M. ～9 : 00A. M.	日帰り	12 : 00NOON～12 : 00MID
		12 : 00NOON～12 : 00MID		12 : 00NOON～6 : 00P. M. (7・8月)
		750 円 (予定)		1,500 円 (予定)
施設内容	温泉 (露天・内湯) / フィンランドサウナ / アトラクション風呂 / ジャグジー / 休憩室 / リラクゼーションコーナー			
泉 質	ナトリウム・カルシウム一塩化物泉 (等張性アルカリ性低温泉)			
効 能	疲労回復、健康増進、神経痛、筋肉痛、関節痛、運動麻痺、関節のこわばり、打ち身、くじき、慢性消化器病、痔病、冷え性、病後回復期、切り傷、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病など			

●新富良野プリンスホテルを中心にした、『プリンスグランドリゾート富良野』としての魅力が広がります

大自然と調和し、四季折々の景観やこれまでの多彩なアクティビティ、スポーツ、自然体験を楽しめる施設や環境に今回、リラクゼーション（温浴施設）という、必要不可欠の要素が加わることにより、今までの『プリンスグランドリゾート富良野』から、ワンランク上の楽しみ方を提案いたします。



『富良野ゴルフコース』
前富良野岳の麓に広がる、
アーノルド・パーマー設計の36H



『富良野スキー場』
十勝・大雪山連峰の雄大な眺望が
楽しめる、スケールの大きなスキー場



富良野温泉 『紫彩の湯』



『珈琲 森の時計』
倉本聰氏のドラマ『優しい時間』で主人公が開いた
喫茶店



『ピクニックガーデン』
57k m²の広さを誇るガーデンは、春から秋
まで草花が咲く「フラワーゾーン」、「パー
クゴルフゾーン」、熱気球の「アウトドア
ゾーン」の3ゾーンからなります



ショッピングロード 『ニングルテラス』
自然素材もモチーフにしたグッズを販売。
楽しみながら体験できるクラフト教室、コーヒー
ブレイクなど楽しみ方はさまざまです



おとなの隠れ家 『Soh's BAR』
倉本聰氏監修の愛煙家のための、おとなの隠れ家